

# おせしつし

Y様へ  
昭和32年卒

半田 静子

御無沙汰致しておりますが、お変わりもなくおすごしでしょうか。昨年の同窓会お目にかかれるかと楽しみに致しておりましたのに、誠に残念でございました。時代の流れでわが母校も平成二十年には閉校となる由、寂しい気も致します。少なくとも私にとりまして、歩んで参



りました、長い歲月の廻り所となつておりました高校生活を懐かしみ、あの頃の、皆さんにお会いしたくて足を向いました。三十二年卒は六名と少ない人数ではありましたが、それなりに楽しいひとときでございました。戦前に卒業されましたお姉様方も何人かいまして、なによりも

男性方の同窓会に対する熱き想いを伺い知ることが出来ました事、昔の郷愁に浸るのも悪くないものだと思致しました。最後に、やも知れぬ次回、平成二十年には是非ともお会いしたいものです。それ迄お互い体をいたわりながらお過ごしませう、楽しみに致しております。

# 「ナデシコ33」は元氣です

昭和34年卒  
矢野 光子  
(旧姓 小野澤)

卒業後四十六年、今年も六月中旬に都内のホテルで、クラス会が開催されました。体調が悪かったり、家族の介護のために出席出来なかった人、同じような事情を抱えながらなんとかが出席した人、歳月の流れを感じる年代になりました。担任の中村泰造先生は九年前に亡くなられました。クラス会には、

毎年のように九州から駆けつける人も、皆、皺の数は増えても気分は学生時代、いつもパワーを沢山もらって帰ります。残念ながら、時折聞く、級友の訃報には、シコックであり、悲しくつらくあります。だからこそ、来年また元気で再会しましょうと約束します。



H17.6.12 新高輪プリンスホテル「桃李」にて

# 私の近況

昭和42年卒  
網田 キヨ  
(旧姓 平方)

三田高の思い出は尽きませんが、創立六十周年記念誌に、書く機会を与えていただきましたので、今回は、卒業して四十年近くになりますので、近況を述べてみたいと思います。郡山に住んで三十五年になります。東北の入口ですが、今では人口約三十三万人。近郊を含めると五十万人の物流の中心地です。水と緑が豊かで温泉も豊富なため、自宅の風呂がわりによく友人達と行って命の洗濯をします。

夫も無事定年を迎えました。まだ引き続き職場に通い頑張ってくれています。お陰で私も半日パン屋さんで働きながら、詩吟・手話・社交ダンス・フラダンスと、どれも物にはなりません。が、多くの仲間



H16.12.26 台湾にて

達と楽しい時間を共有しています。クラス会等に行くこと、皆孫の話で幸せそうですが、我が家の息子達も自立はしています。が、パートナーには恵まれず、従って私達も孫とは縁のない生活をしております。ですから、夫とも年一回の安達太良登山や海外旅行を楽しんでいます。去年は、夫の還暦と定年祝いだと言って息子達が旅行をプレゼントしてくれました。今年は寒山寺の

鐘の音を聞きに行きたいと思っています。私の今があるのも、家族が健康で過して来られた事と、三田高での恩師や良き友人達に恵まれた事が、原点にあると思っております。形あるものはいつかは消滅しますが、心の中に宿っている熱き思いは、永遠の宝だと感じながら、平凡な日々を送っています。しかしながら高尾先生が逝去されたのは、とても残念な思いです。